



安価で容易に省エネ活動

製造現場におけるエネルギー消費量の見える化に向けた IoT センサシステム

技術分野分類 1602：持続可能システム

技術キーワード 2：低炭素社会

産業分類 G-39：情報サービス業

内 容	概要	工場のゼロ・エミッション化に向け、製造現場におけるエネルギー消費量の現状把握（見える化）と省エネ活動による余剰エネルギー削減がより一層重要なとなっています。本研究では、エネルギー消費の動向を把握できる安価な IoT センサシステムを開発しました。
	従来技術・競合技術との比較（優位性）	ホール素子など既存のセンサを活用するため、導入コストが抑えられます。加えて既存電力ケーブルの外側に取り付けられるため、設置・撤去が容易に行えます。見える化では、ヴァイオリン図などを用いることで、省電力対策候補の検討が容易になります。
	本技術の有用性	・容易に導入・運用が可能な IoT センサシステム ・省エネの気づきが生まれる電力消費量の“見える化”
関連情報 (図・表・写真等)		<p>電流センサと測定例</p> <p>1 時間毎の電力量のヴァイオリン図</p>
適用可能製品		製造装置等に設置して、電力消費量の動向確認や作業効率の確認に利用できる簡易電力計に利用できます。
技術シーズ保有者	氏名 所属・役職	太田 辰巳 長野県工業技術総合センター 環境・情報技術部門 環境技術部 研究員
技術シーズ 照会先	窓口 TEL/FAX e-mail	長野県工業技術総合センター 技術連携部門 026-268-0602 gijuren@pref.nagano.lg.jp

■知的財産

■試作品状況

無

提示可

提供可

作成日 2019年11月29日